

競技注意事項

- 1 本大会に適用する規則は、2022年度日本陸上競技連盟競技規則および大会規定による。
※ 競技規則 TR5.2 に適合しないシューズの使用は認めない。ただし、フィールド競技用シューズについてはTR5.2の適用を除外する。
- 2 招集について
 - 1) 招集所（競技者係）は、メインスタンド1Fロビーに設ける。
 - 2) トラック競技は、競技開始時刻90分前から競技開始時刻20分前までに、競技者係でコール用紙に○をつける（一次コール）。その際、1500mは腰ナンバーカードを、3000m以上の競技では別ナンバー・腰ナンバーカードを受け取る。その後、競技開始時刻5分前に現地で最終コールを行う（二次コール）。
 - 3) フィールド競技は、競技開始時刻90分前から競技開始時刻40分前までに、競技者係でコール用紙に○をつける（一次コール）。その後、競技開始時刻25分前に現地で最終コールを行う（二次コール）。
 - 4) リレーオーダー用紙は、二次の招集完了時刻60分前までに競技者係に提出する（一次コール）。（用紙は競技者係に準備してある）。その後、競技開始時刻5分前に現地で最終コールを行う（二次コール）。
 - 5) 多種目出場する競技者の招集時間や試合時間が重なる場合は、本人が最初の種目の一次コールの際に申し出て、指示を受けること。
- 3 競技について
 - 1) トラック競技
 - ア. レーンは、プログラム記載のレーンとする。
 - イ. ナンバーカードは胸部・背部ともにしっかりと付けること。800mまでの種目については、腰ナンバーを各校で用意すること。
 - ウ. スタートはイングリッシュコマンドを用い、1回の不正スタートで失格とする。
 - エ. 個人種目においてイエローカード累積2枚で失格（除外）となり、失格となった種目以後に行われる競技（リレーを含む）に出場することはできない。
 - 2) フィールド競技
 - ア. 試技は、プログラム記載番号順とする。
 - イ. 跳躍種目のナンバーカードは胸か背のどちらか一方だけでよい。
 - ウ. 走高跳のバーの上げ方は下記を基本に審判員が判断する。
男子：1m40(練習)1m45－1m50－1m55……1m80 以降 3cm きざみ
女子：1m10(練習)1m15－1m20－1m25……1m50 以降 3cm きざみ
- 4 競技用具について
 - 1) やり以外は、主催者が準備したものを使用しなければならない。
 - 2) やりは、検査を受けて自己のやりを使用できる。
検査は、8：50から10分間。100mゴール地点の用器具庫前にておこなう。
- 5 その他
 - 1) ウォーミングアップは、バックスタンド下屋内練習場を利用する。9時30分までは、競技場トラックを利用することができる。
 - 2) 公式練習以外の投てき練習は、一切禁止する。
 - 3) 競技中に発生した傷害・疾病についての応急処置は主催者において行うが、以後の責任は負わない。
 - 4) 貴重品は各校各自で管理し、盗難には十分に注意すること。
 - 5) 各学校の使用した場所は清掃に努め、ゴミは持ち帰ること。全体での清掃、後片付けは別途指示する。
 - 6) 競技場開門は**8時00分**とする。
 - 7) コロナウィルス感染防止のため、本大会のガイドラインを熟知して参加すること。